

2025 年 12 月 2 日

セキュリティと生産性の両立を実現する 「Microsoft 365 運用支援サービス」を提供開始

～セキュリティを中心に据えた運用体制の最適化を支援～

BIPROGY は、セキュリティを中心に据えた運用体制の最適化を支援する「Microsoft 365 運用支援サービス」を本日から提供開始します。

Microsoft 365 は、柔軟な働き方を支える業務基盤として広く活用されていますが、導入後の運用には継続的な管理と専門的な対策が必要です。特に ID 管理やデバイス管理などの運用では、技術的な複雑さや体制の限界からセキュリティ対策が後手に回りやすく、企業の情報資産がリスクに晒される状況が続いています。本サービスは、セキュリティ基準を維持・管理し、運用で生じる課題やニーズに対する設定およびポリシーの見直し・再設計を行いながら、継続的に信頼性の高い環境を維持します。また、利用状況やセキュリティの可視性を高めることで運用の最適化と生産性向上を実現します。

【背景】

近年、デジタル化により働き方が変化する中で、Microsoft 365 のようなクラウドサービスの利用が広く定着してきています。しかしその一方で、サイバー攻撃の高度化・巧妙化により、企業の情報資産は常にリスクに晒されており、実際に Microsoft 365 を導入している企業の多くが、運用面での課題に直面しています。

また、セキュリティ対策が後回しのまま運用された場合、利用状況やセキュリティの可視性が十分でないため、どのセキュリティ機能が業務に寄与しているのかを把握できず、運用の最適化が進まないという課題もあります。こうした状況では、潜在的な脅威の早期発見や、インシデントへの迅速な対応が難しくなり、結果としてセキュリティリスクが拡大する恐れがあります。

【「Microsoft 365 運用支援サービス」の概要】

安全かつ効率的にクラウド環境を運用し活用するためには、包括的かつ継続的な支援が必要です。

「Microsoft 365 運用支援サービス」は、セキュリティリスクの主要な発生源である 4 つの領域を網羅し、相互に関わり合いながらセキュリティ強化と運用効率化を実現し、問い合わせ対応も含めた継続的な支援を実施します。



サービスメニューは以下の通りです。

① ID & アクセス管理サービス

ID は全てのサービス利用の入り口であり、不正アクセスや乗っ取りなどのリスクを防ぐための最重要領域です。

Microsoft Entra ID を中心に、クラウド ID のユーザー管理、条件付きアクセスポリシーの設計、セキュリティ監視、アプリケーション連携 (SAML/SCIM) の証明書の更新、利用状況レポートの作成などを通じて、ID 管理の効率化とセキュリティ強化を支援します。

② コラボレーションツール運用サービス

Exchange Online や Teams は、日々の業務で最も利用されるツールです。誤った共有設定やゲストアクセスの管理不備が情報漏えいの原因となるため、ポリシー設計と監視が重要です。

Exchange Online Protection や Teams ポリシーなどのセキュリティ対策、セキュリティ監視、メールボックス・電話帳・メールフローの管理、チーム・ゲストの管理、利用状況のレポート作成などを通じて、コミュニケーション基盤の安定運用を支援します。

③ PC & スマートデバイス管理サービス

社外からのアクセスや BYOD が一般化する中で、デバイスのセキュリティ状態を把握し、制御することが運用の信頼性を左右します。

鍵となる Microsoft Intune を活用しての一元管理に必要な、コンプライアンスポリシーの適用を含むセキュリティ対策、セキュリティ監視、デバイス管理、アプリケーション配布のバージョンアップ対応、利用状況のレポート作成などを通じて、社内外の端末管理を効率化し運用全体をサポートします。

④ セキュリティ監視運用サービス

リアルタイムで脅威を検知・対応する体制を整えることが、インシデントの早期発見と被害最小化に直結します。

Microsoft Defender for Endpoint および Microsoft Defender for Cloud Apps を活用し、セキュリティ対策の実装、脅威検知・監視、利用状況の把握、問い合わせ対応までを一貫して支援します。多層的なセキュリティ運用を通じて、安全な Microsoft 365 環境の維持を支援します。

【今後の取り組み】

BIPROGY は、Microsoft 365 の導入・構築・展開・利活用に至るまで、企業の業務環境を支援する「Microsoft 365 向けエンタープライズサービス」を提供してきました。その中で培った知識と経験に加えて、自社グループで長年にわたり実践している働き方改革のノウハウをもとに、当社のエンジニアが伴走しながら、多機能な Microsoft 365 環境の効率的な運用と効果的な活用を支援する実践的なサービスを提供しています。

今後も BIPROGY は、運用の現場に寄り添いながら、企業ごとの環境や体制に合わせた柔軟な対応を行い、「Microsoft 365 運用支援サービス」の提供を通じて、セキュリティを中心とした Microsoft 365 運用体制の確立と、継続的な改善を支援していきます。

以 上

■ 関連リンク：

Microsoft 365 向けエンタープライズサービス

<https://www.biprogy.com/solution/service/o365es.html>

※Microsoft、Microsoft 365、Microsoft Teams、Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※Microsoft 365 は、Microsoft Corporation が提供するサービスの名称です。

※その他掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>
https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/

Vision2030

わたしたちは、デジタルコモンズを
誰もが幸せに暮らせる社会づくりを推進するしくみに育てていきます

私たちは志や共感をベースに持続可能な社会の実現を可能にするために、
さまざまなサービスやノウハウをデジタルの力でつなぎ合わせ、
社会の共有財であるデジタルコモンズとして創造し、提供していきたいと考えています。
その実現に向けて、ビジネスエコシステムのパートナーと共に
多様な業界、業種、マーケットの視点から社会に貢献することにより、新たな価値やマーケットの創出につなげていきます。